

3 文の成分(2)

3-3 練習問題

1 次の各文から接続語を見つけ、記号で答えなさい。

- (1) ア雪が イ やっと ウ とけ始めた。エだが オ春は カ遠い。
- (2) ア夏なのに イ 冷たい ウ 風が エ 吹いて オ いる。
- (3) ア彼は イ 健康で ウ そのうえ エ 快活だ。
- (4) ア映画に イ 行こうか。ウそれとも エ 遊園地に オ 行くか。
- (5) ア台風なので イ 外出は ウ やめよう。

2 次の各文の下線部のうち、接続語であるものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 父は明日北海道から帰ってくる。
イ 新設校は来年四月から開校する。
ウ 寒いから外出をやめる。
エ まばらな木の間から光がさしこむ。

3 次の文章の() 内に入れるのに適当な接続語を選び、記号で答えなさい。

- (1) 知らないことを、素直に知らない、と言い、知る努力をすれば、情報の蓄積は子ども時代と同じように、ぐんぐん増えてゆくだろう。(①)、「知らない」というひとことを言えないために、本当は増えてゆくはずの情報が増えない。知らないくせに知ったようなふりをしていることは、一生知らぬままに過ごすということであって(②)「一生の恥」というわけだ。
ア そのうえ イ したがって ウ ところが エ それとも
- (2) 個の確立をせずして、いい絵を描くことは無理な相談です。いい絵を描こうと学んでいる、()学ぼうとしている人はまず自分と向き合って個の発見に努めなければならないのです。
ア つまり イ だから ウ しかし エ あるいは